



GLOBAL PORTAL SITE WITH REAL EVENT

Touch The Japan Co.,Ltd

タッチザジャパン株式会社

概要&事業計画

2023・01・16

1. Mission

日本の地方創生にとってインバウンドの誘致拡大は国家的事業です。コロナパンデミック前の2019年、日本への海外訪日観光客数は3千万人を超え、その経済効果は4兆円を突破しました。

世界がウイズコロナライフに転換し、海外との観光・文化・ビジネスの交流を再開した今こそ、2025年大阪万博の年にインバウンド4千万人、経済効果5兆円を達成し、2030年には6千万人、経済効果8兆円を目指す世界的なプロモーション活動が望まれます。世界はWEBとRealのハイブリットでの日本観光と文化の情報発信を待っています。

タッチザジャパン株式会社は日本の旅・自然・文化・食・物産の魅力を世界に配信する出口となるポータルサイト《touchthejapan》を世界のインバウンド誘致拡大ターゲット国で展開いたします。同時に、ターゲット国でのポータルサイト《touchthejapan》の知名度の拡大と浸透を推進する為に、強力なPRと宣伝を実施するリアル大型日本展覧会【Touch The Japan】を現地主要都市にて開催いたします。

タッチザジャパン株式会社は一般社団法人国際観光文化推進機構にて海外での豊富な広報、宣伝、マーケティング、展覧会の経験と知見を有する安藤俊介代表理事と常務執行役員として楽天トラベルを成長させ、さらにヤフーグループのダイナテック株式会社の代表取締役社長として日本の宿泊予約システムとサービスを成功させて来た齋藤克也（代表取締役社長）のタグにより、まさにWEBとRealのハイブリットターゲットマーケットプロモーションを海外で実現し、インバウンド誘致拡大による日本の地方創生の実現に貢献いたします。

2. Company outline

(1) 会社名

タッチザジャパン株式会社/Touch The Japan Co.,Ltd.

◆タッチザジャパン株式会社は一般社団法人国際観光文化推進機構（ITCO）と共にタッチザジャパン事業を多角的にグローバルイズし世界戦略を目指します。

(2) 本社所在地

東京都千代田区内幸町1丁目1番1号帝国ホテルタワー15階

(3) 連絡先

電話：03-3507-5957 メールアドレス：info@touchthejapan.jp

公式サイト：<https://touchthejapan.jp/>

(4) 代表者

会長兼プロデューサー：

安藤俊介（現一般社団法人国際観光文化推進機構代表理事）

代表取締役社長：

齋藤克也（元楽天トラベル常務執行役員、元ダイナテック株式会社代表取締役）

(5) 事業内容

- ◆当該国現地サーバーを使い、現地取得ドメイン、《touchthejapan》による日本の観光と文化（自然・食・物産・芸術・芸能）に特化した情報及び関連サイトの現地語配信と広告サービスを実現するポータルサイト広告事業を展開する。
- ◆同時に当該国主要都市での大型日本展覧会【Touch The Japan】を開催しポータルサイト《touchthejapan》の知名度とブランディングを強力に推進。
- ◆海外及び日本国内メタバース3D観光VR動画の制作
- ◆海外での参加型メタバース3DVR動画ゲームイベントの実施
- ◆海外ウェブマーケティングコンサル業務
- ◆海外フォローマーケティング/フォロープロモーションコンサル業務
- ◆日本国内観光交流ウェブ配信と相互交流促進イベントの実施

(6) 設立 2023年1月16日

(7) 資本金 5百万円

(8) 組織図

会長

代表取締役社長

プロデューサー室 (アジア/オセアニアグループ、中国グループ、欧州グループ、米国グループ)

ウェブ制作/システム室 (英語圏グループ、繁体字/簡易体グループ、フランス語その他言語グループ)

コーポレート室/IPO 準備室

内部監査室

(9) 海外ネットワーク (現地法人設立又は提携契約を予定)

台北、上海、北京、香港、ソウル、バンコック、クアラルンプール、シンガポール、シドニー、ドバイ、パリ、ロサンゼルス、ニューヨーク

(10) 海外提携先

中華民国旅行業品質保障協會、中華民国旅行商業同業公會全國聯合會、台北市旅行商業同業公會、上聯国際展覽有限公司、大通国際展覽有限公司、揆羅展覽事業有限公司、旅奇整合行銷集團、蘇州旅游組合、蘇州賽騰シルク展示会社、蘇州国際旅游博覧会、WEBTVASIA (マレーシア)、シェンタイグループ (マレーシア)、その他各国主要旅行展覧会主催者及び運営会社、各国主要旅行業協会、日本国内観光・文化・食・物産関連ウェブサイト団体/法人

(11) 関連団体

◆一般社団法人国際観光文化推進機構 (ITCO)

タッチザジャパン株式会社と共にインバウンド誘致拡大による地方創生と国際交流活動を実施

◆サバイバー株式会社

タッチザジャパン株式会社の株主であり、M&A 及び投資コンサルティング会社として多くの企業/団体の経営コンサルティングと資金調達を実施している。

(12) 取引会社 (約 500 団体/企業)

◆【Touch The Japan 展覧会】第 1 回から第 6 回までの代表的出展取引先

北海道：

北海道庁、北海道観光振興機構、サツドラ、デイリーインフォメーション北海道、北海道宝島旅行社

東北：

宮城県庁、秋田県庁、秋田犬ツーリズム協会、福島県庁、渋川市、株式会社 VISIT 東北、イマジン株式会社、株式会社夢職人、株式会社新杵屋

関東：

観光庁（日本政府観光局）、日本航空、株式会社ジャルックス、全日空、全日空商事、日本畜産物輸出振興協議会、スターフライヤー、JTB、HIS、近畿日本ツーリスト、ジャパンホリデイトラベル、東急ステイ株式会社、大和リゾート、ロイヤルパークホテルズ&リゾーツ、プリンスホテル、京王電鉄、西武電鉄、東武鉄道、オリエンタルランド（ディズニーランド）、三菱地所、三井不動産マネジメント、プレミアムアウトレットジャパン、株式会社まるごとにつぼん、ドン・キホーテ、リコー株式会社、株式会社 TKP、ジャパンリムジンサービス、ホライゾン Wi-Fi、株式会社ブレンバスターズ、株式会社ジャパンインバウンドソリューションズ、株式会社ファンファーズ、西川ふとん、DoMo 株式会社、日本ジーンズ協議会、日本ご当地キャラクター協会、株式会社 QUATTROPORTE、株式会社ナノユニバース、TOKYO SADISTIC DESIGNS

近畿/東海/北陸：

愛知県庁、愛知県商工会連合会、名古屋鉄道、中部国際空港、NPO 法人エンドゴール、大丸松坂屋、長野県庁、静岡県庁、美しい伊豆創造センター、琵琶湖近江観光圏活性化協議会、姫路観光コンベンションビューロー、近鉄グループ、岐阜県庁、三重交通グループホールディングス株式会社、西美濃広域観光推進協議会、北陸 dmo、レゴランドジャパン、福井坂井奥越広域観光圏推進協議会、からあげ禅閣、合同会社クレソン、株式会社矢場とん

関西：

大阪観光局、JR 西日本、宇治観光協会、京都府観光連盟、清水寺、一般社団法人日本巡礼、高台寺、海の京都観光推進協議会、株式会社和空、株式会社美十、WBF グループ、大関株式会社、ウエルネス阪神、茶寮山城清兵衛、もちもちポテト、麵匠后、浪花点心堂、積水ハウス梅田オペレーション株式会社、

中国/山陰：

山口県庁、岡山県庁、山陰インバウンド機構、倉敷国際ホテル、オタフクソース、広島お好み焼きこのや

四国：

愛媛県庁、高知県庁

九州：

九州観光振興機構、福岡市、一蘭、柳川市、大分県、鹿児島県、奄美大島市、熊本県、熊本市、長崎県、（公社）福岡観光コンベンションビューロー、西鉄グループ、（公社）ツーリズムおおいた、大分県玖珠町、九重町

沖縄：

沖縄県庁、沖縄観光コンベンションビューロー、沖縄県物産協会、沖縄ツーリスト株式会社、沖縄長生薬草本社、沖縄県保健食品開発協同組合

台湾：チャイナエアライン、エバーエア、タイガーエア、台湾現地旅行代理店 10社及び日系飲食・物産店 32社

（13）【Touch The Japan 展覧会】第1回から第6回までの後援団体

日本政府観光局（JNTO）、公益社団法人日本観光振興協会、経団連、日本商工会議所、日華議員懇談会、日本航空、全日空、スターフライヤー、台湾観光協会、台湾観光局、台湾悠遊カード社、チャイナエアライン、エバーエア、タイガーエア、中華民国旅行商業品質保障協會、中華民国旅行商業同業公會全國聯合會、台北市旅行商業同業公會、台中市旅行商業同業公會、高雄市旅行商業同業公會

3. Business plan

(1) 事業目標

- ◆ 3年で8か国13都市に進出し、観光立国日本の世界トップ3入りとインバウンドによる日本の地方創生に貢献する。
- ◆ 2023年1月16日から3月31日までを第1回第3者割当増資受付期間として資金を調達する。

(2) 事業戦略

① ターゲット国でのポータルサイト《touchthejapan》の展開戦略

インバウンド誘致拡大を狙うターゲット国のサーバーとドメインを使った日本の旅・文化・食・物産の情報を提供するポータルサイト《touchthejapan》を展開、同時に当該国にて大型のリアルイベント【Touch The Japan 展覧会】を開催し、《touchthejapan》の知名度拡大とブランディングを強力に推進し、ウェブとリアルのハイブリットマーケティングを展開する。

ターゲット国ドメイン：

台湾：touchthejapan.tw 中国：touchthejapan.cn 韓国：touchthejapan.kr

マレーシア：touchthejapan.my タイ：touchthejapan.th 米国：touchthejapan.us

オーストラリア：touchthejapan.au フランス touchthejapan.fr 等

② キラーコンテンツの獲得と開発

ウェブメディア、リアルイベント共にその成功と拡大の為に世界的なキラーコンテンツを導入する。

◆ポータルサイト《touchthejapan》コンテンツ戦略

・キャラクターによる編集長及び案内役を起用しエンタメ性に溢れた編集を展開する。さらに当該国でのスペシャルレポーター採用による「No one can beat it ! Only Japan !」情報を盛り込んだ特別編集記事を展開する。

・プラットフォームとして日本の様々な旅中情報サイト、文化情報サイト、食レポートサイト、商品情報サイト、EC サイトそして全国の地域行政（県庁、支庁）と 255 の DMO（Destination Management Organization：観光地域作り法人➡広域連携 DMO 10/地域連携 DMO 103/地域 DMO 142）のサイトをリンクし紹介する。但し、リンクに際しては外国向けのエンタメ性に溢れた編集と翻訳のコンサルテーションを実施する。

・又、当社広告企画編集部がコンサルや監修を実施する「当該国で通用する記事広告やブランド広告」の制作と投下を推奨、推進する。

◆リアルイベント【Touch The Japan 展覧会】

日本各地の地域行政や観光関連団体のリアル出展やステージ実演パフォーマンスだけでなく、日本のテレビ局そしてメタバース 3DVR 動画制作会社&興行会社と提携し、最先端の日本のデジタル技術を使った世界的人気のアニメのメタバース 3DVR 動画ゲームの有料参加型上映会や観光地メタバース 3DVR 動画プレゼンテーションをキラーコンテンツとして各国の会場で展開する。【Touch The Japan 展覧会】の実施内容や出展者情報は全てポータルサイト《touchthejapan》にアップされ、当該国での展覧会への来場促進の為に記者会見、プレスリリース、取材そして広告で拡散される。